

平成 23 年 10 月 11 日

各 位

中央三井信託銀行株式会社
住友信託銀行株式会社

ピンクリボン運動への取り組みについて

乳がんで命を落とす女性は 50 代でピークを迎え、特に壮年層（30 歳～64 歳）のがんによる死亡原因の第 1 位は乳がんといわれています。

中央三井信託銀行と住友信託銀行は、お客さまを金融面だけでなく「健康」という面からも応援したいという思いから、以下のようなピンクリボン運動への取り組みを通じ、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さをお伝えしております。

◆ ピンクリボンシンポジウムへの協賛

乳がんへの知識を深めていただき、早期発見・早期診断・早期治療の大切さをご理解いただく目的で、東京（平成 23 年 10 月 2 日実施済み）・神戸（平成 23 年 10 月 15 日実施予定）の東西 2 会場で開催される「ピンクリボンシンポジウム（日本対がん協会など主催）」に協賛いたします。

◆ 中央三井信託銀行・住友信託銀行共同企画「ピンクリボン運動 応援特別企画」の実施

平成 23 年 10 月 11 日～11 月 18 日まで、対象の定期預金等へ 100 万円以上のお取引で、期間中のお取引件数に応じた金額を、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の活動を支援している団体へ中央三井信託銀行および住友信託銀行が寄付いたします。また、対象の定期預金に 100 万円以上お預入れされた個人のお客さまに、特別金利を適用いたします。詳しくは中央三井信託銀行および住友信託銀行のお近くの支店またはホームページにてご確認ください。

◆ その他の活動

日本対がん協会など主催の「スマイルウオーク」へ全国各会場周辺の営業店・本部職員が自主的に参加することを通じて、ピンクリボン運動全体を盛り上げています。また、全国営業店のロビー内においてパネル等の展示を通じ、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さをお客さまに広くご理解いただけるよう努めてまいります。

※ 平成 24 年 4 月 1 日に、中央三井信託銀行、中央三井アセット信託銀行、住友信託銀行は合併し、「三井住友信託銀行」となる予定です。

以 上